



石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

第115回(今年度第5回) 2021年10月28日(木)14:00～ 於:石狩市役所403号会議室



1. 議長挨拶

2. 経過報告
- 10月 1日 推進委員研修会
 - 10月15日 石教研専門部会第二次研究協議会(恵庭中)
 - 10月19日 令和4年度配分予算に関する市教委との話し合い
(配分調整要望書の提出)

3. 協議事項

【協議題1】 「配分調整」の各校状況と交流

予算の配分調整について今年度の各校配分調整の状況について交流し、今後の改善に結びつけます。(資料 別紙1)

(1) 各校の特徴的なことの交流 (無ければ無いで構いません)

(2) 市教委との話し合いから

項目	話し合いの内容
① 教科書改訂に伴う増額分(中学校)	残念ながら次年度は減額されます
② プログラミング教育に関する準備金(中学校)	今年度限りの配当です。次年度以降に向けて準備を進めてくださいとのことです。
③ 次年度以降のコロナ対策に関わる費用について	国からの補助金次第ではあるが無くなることも視野に入れて物品等の準備をすすめてくださいとのことです。 また大きなモノについて購入できるのは今年度限りなので有効活用を図ってくださいとのことです。
④ 配分予算の執行について	口頭

(3) 教材備品費の配分調整への組み込みについて

市教委より教材備品費についても他の配当予算同様にこの配分調整に組み入れた方が学校として使い勝手がいいのではとのことでした。

連携会議として一定の方向性を出したうえで市教委へ要望(返答)したいと思います。※早くても来年度の配分調整からとなるため、予算に反映されるのはR5年度からです。

(4) 配分予算の年度内における「節」内流用について
口頭

【協議題2】 「公費化教材・消耗品調査」の結果のまとめ・交流（研究G）

(1) 各校の状況交流（別紙資料参照）

(2) 調査結果より市内で統一できるものについての検討

【協議題3】 ICTを活用した「石狩市子どもアンケート」の実施について

＜前回会議の提案内容＞

「事務をつかさどる」具現化実践①

石狩市のすべての学校でICTを活用した「子どもアンケート」の実施（案）

（つかさどる要素）

- ・子どもたちのため
- ・他者とのつながり（子ども）→アンケートの被験者
- ・他者とのつながり（教職員）→アンケート結果の交流など
- ・他者とのつながり（市教委）→予算要望などに活用？

（具体的な取り組み 案）

- ・アンケート案の作成（市内統一もしくは小・中で分ける）
※過去に取り組んだ全道他市町村の実践を参考に作成する。
- ・アンケートの中身は子ども視線での授業や学校生活に必要な備品・消耗品の要望。学校施設などの破損箇所や学校生活を送るうえでの不便なところなどを回答してもらうものとする。
- ・アンケートは「Forms」で作成し、校内の「Teams」を利用し、子どもたちが直接端末を利用し回答できるようにする。集計は事務職員が行う。
- ・各校で円滑な取り組みを行えるために「市教委、校長会、教頭会」へ事前説明を行い理解を求める。
- ・教職員には職員会議等で公表し、改善点を協議する。
- ・予算要望などにかかわる案件があった場合は市教委へ繋げるよう取り組みをすすめる。

（取り組む場合のスケジュール 案）

2021年10月～2022年 3月	過去の実践を調査し、石狩市に適した子どもアンケート案作成
2022年 1月～2022年 3月	関係各所（市教委、校長会、教頭会等）への根回し
2022年 4月～2022年 5月	各校への周知、とりくみ要請
2022年 6月～2022年 7月	子どもアンケート実施、集計
2022年 7月	自校の集計結果を各校で交流、改善案の検討
2022年 8月	予算要望委員会へ各校で交流改善した内容について報告

(1) 実施に向けての課題や不安点などを交流し、とりくみを行うかの判断を行います。

4. 実践交流

(1) 二次研究協議会各分科会での討議内容の交流

5. 連絡事項